



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月11日

上場会社名 東海染工株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 3577 URL <https://www.tokai-senko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鷲 裕一
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 八代 健太郎 TEL 052-856-8141
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月5日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	13,783	△3.9	163	△61.0	310	△45.4	202	△35.2
2025年3月期	14,347	8.6	419	877.0	569	320.0	311	140.1

(注) 包括利益 2026年3月期 914百万円 (33.8%) 2025年3月期 683百万円 (△15.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	64.01	—	2.7	2.1	1.2
2025年3月期	98.75	—	4.5	3.9	2.9

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	14,916	9,303	52.9	2,499.77
2025年3月期	14,892	8,588	48.1	2,270.22

(参考) 自己資本 2026年3月期 7,889百万円 2025年3月期 7,165百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	557	△87	△469	2,999
2025年3月期	808	△41	△487	3,068

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00	78	25.2	1.2
2026年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00	78	39.0	1.0
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00		—	

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,900	4.0	70	11.4	120	31.4	△80	—	△25.34
通期	14,500	5.2	450	174.9	600	93.2	150	△25.8	47.52

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	3,614,252株	2025年3月期	3,614,252株
2026年3月期	458,241株	2025年3月期	457,812株
2026年3月期	3,156,214株	2025年3月期	3,156,511株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	5,616	△13.0	△355	—	△96	—	115	△0.3
2025年3月期	6,458	1.5	△217	—	△43	—	115	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	36.46	—
2025年3月期	36.56	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	12,173	7,807	64.1	2,473.79
2025年3月期	12,055	7,127	59.1	2,258.11

(参考) 自己資本 2026年3月期 7,807百万円 2025年3月期 7,127百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)4ページ「1. 経営成績等の概況

(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により個人消費は緩やかに回復している一方で、各国の通商政策や為替相場の動向、中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格や物流費の高騰が懸念され、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは、国内染色加工事業では、同業他社の廃業や体制変更による振替受注の取込みを図り、カジュアル分野での受注は伸びたものの、ワーキング及びスクールユニフォーム分野では在庫調整の影響もあり受注に苦戦をしました。

海外染色加工事業では、新規市場開拓に注力するとともに、レーヨンやポリエステル混紡などの素材に対応した加工技術確立および無地染め需要に対応するため設備投資をすすめ、無地の加工数量増加に取り組みました。

子育て支援事業では、企業内保育所の運営受託拡大に注力するとともに、放課後児童健全育成事業において自治体の公募に参加した結果、2026年4月に新たに名古屋市13校、瀬戸市1校の開所を予定しております。

洗濯事業では、インバウンド需要に伴うホテルリネンの増加、費用増加に伴う価格改定の実施により、売上拡大を図りました。

これらの結果、売上高は13,783百万円（前期比3.9%減、563百万円減）となり、営業利益は163百万円（前期比61.0%減、256百万円減）、経常利益は310百万円（前期比45.4%減、258百万円減）、親会社株主に帰属する当期純利益は202百万円（前期比35.2%減、109百万円減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

a. 染色加工事業

染色加工事業は、売上高は8,906百万円（前期比9.5%減、936百万円減）となり、営業損失は114百万円（前期は営業利益136百万円）となりました。

染色加工事業における部門別（加工料部門、テキスタイル販売部門）の業績は次のとおりであります。

（加工料部門）

国内では、値上げ・取引条件の改訂を進め収益改善に努めましたが、ユニフォーム分野の在庫過多の影響により受注を大きく減らしました。

海外では、主力のインドネシア子会社において、市場のニーズや変化に対応するため、無地染め新商品の投入及び新規客先開拓に注力しましたが、インドネシア国内向けの受注に苦戦し加工数量減となりました。

これらの結果、加工料部門の売上高は6,984百万円（前期比13.0%減、1,041百万円減）となりました。

（テキスタイル販売部門）

国内ではアパレル向け販売が引き続き低調に推移しましたが、海外ではプリント商品などの生地輸出が堅調に推移し増収となりました。

これらの結果、テキスタイル販売部門の売上高は1,922百万円（前期比5.8%増、105百万円増）となりました。

b. 縫製品販売事業

縫製品販売事業では、セレクト向け婦人衣料は好調に推移するも、キャラクター関連グッズ販売は横ばいでリゾートウェアの売上が遅れたことにより、売上高は350百万円（前期比4.3%減、15百万円減）、営業利益は25百万円（前期比10.9%減、3百万円減）となりました。

c. 子育て支援事業

子育て支援事業は、企業内保育所は受託料の価格改定を実施し、認可保育園では児童数増加、4月から開園した放課後児童健全育成事業の売上が加わり増収となりました。一方、最低賃金の上昇による労務費の増加及び採用費の増加に伴い、売上高は4,245百万円（前期比9.7%増、375百万円増）、営業利益は138百万円（前期比0.7%増、0百万円増）となりました。

d. 倉庫事業

倉庫事業は、荷扱い量が徐々に回復、増加したことにより、売上高は211百万円（前期比11.0%減、26百万円減）、営業利益は8百万円（前期比55.0%減、9百万円減）となりました。

e. 機械販売事業

機械販売事業では、「自動濃度制御装置」4台を販売、技術転用により異業種への販路拡大を実施し、売上高は66百万円（前期比20.5%減、17百万円減）、営業利益は1百万円（前期比87.5%減、8百万円減）となりました。

f. 洗濯事業

洗濯事業は、ホテル・レジャー関連は好調に推移しました。また、労務費・エネルギー費の増加に対応するため価格改定を実施し、売上高は187百万円（前期比12.8%増、21百万円増）、営業利益は25百万円（前期比126.2%増、13百万円増）となりました。

g. その他事業

当セグメントには、システム事業、不動産賃貸事業が含まれており、売上高は95百万円（前期比1.9%増、1百万円増）、営業利益は77百万円（前期比3.0%増、2百万円増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は、14,916百万円となり、前連結会計年度末と比較し24百万円増加しました。これは主に売掛金の減少402百万円、建物及び構築物の減少67百万円、機械装置及び運搬具の減少130百万円、投資有価証券の増加916百万円等によるものです。負債は、5,612百万円となり、前連結会計年度末と比較し691百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金の減少179百万円、短期借入金の減少180百万円、その他流動負債の減少267百万円、退職給付に係る負債の減少91百万円、繰延税金負債の増加279百万円等によるものです。純資産は、9,303百万円となり、前連結会計年度末と比較し715百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上による増加202百万円、配当金の支払による減少78百万円、投資有価証券の時価評価に伴うその他有価証券評価差額金の増加643百万円、為替換算調整勘定の減少48百万円、非支配株主持分の減少8百万円等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、営業活動により557百万円の増加、投資活動により87百万円の減少、財務活動により469百万円の減少となった結果、前連結会計年度末と比べ、68百万円減少し2,999百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益509百万円、減価償却費378百万円、退職給付に係る負債の減少87百万円、売上債権の減少453百万円、仕入債務の減少230百万円、法人税等の支払224百万円等により557百万円の収入（前期は808百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資有価証券の売却による収入226百万円、有形固定資産の取得による支出303百万円、無形固定資産の取得による支出9百万円等により87百万円の支出（前期は41百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の返済による支出200百万円、長期借入れによる収入700百万円、長期借入金の返済による支出760百万円、配当金の支払額78百万円等により469百万円の支出（前期は487百万円の支出）となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりです。

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2025年6月期
自己資本比率(%)	44.7	47.0	48.1	52.5
時価ベースの自己資本比率(%)	25.7	17.9	20.1	20.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	14.6	4.6	2.6	3.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	14.2	38.2	55.4	25.0

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※ 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善により個人消費は緩やかに回復している一方で、各国の通商政策や為替相場の動向、中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格や物流費の高騰が懸念され、先行きは不透明な状況が続くものと見込まれます。

このような状況のもと、国内染色加工事業では、更なる競争力強化のため得意としてきた綿素材の加工に加え、ポリエステル100%の連続染色に挑戦し業容拡大に取り組みます。また、国内の加工場が限られてきたなかで、当社は振替受注を積極的に取り込むとことで受注拡大に努めます。海外では、インドネシア国内で発生したデモの影響により受注は低調に推移していましたが、国内市場は徐々に活性化しており、受注は回復傾向を示しております。加えて、既存顧客との取組強化、新規顧客の開拓を進め輸出向けオーダーの拡大を進めて参ります。

子育て支援事業では、企業内保育所の運営受託の切り替え需要の獲得とともに、名古屋市や周辺自治体への放課後児童健全育成事業(放課後クラブ)の拡大に努めます。

以上の取り組みにより、グループ全体で収益力の向上に努め、次期の連結業績におきましては、売上高14,500百万円、営業利益450百万円、経常利益600百万円、親会社株主に帰属する当期純利益150百万円を予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では、株主に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識しており、安定的な配当政策を維持し、かつ収益等業績にも対応して配当金を決定することを基本としております。内部留保につきましては、企業間競争の維持・強化及び新商品開発や事業活性化等に有効投資していく方針であります。

当期の期末配当におきましては、当期の業績や利益水準等を総合的に勘案した結果、利益剰余金から1株当たり25円の配当をすることといたしました。

次期の配当につきましては、期末配当として1株当たり25円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び国内企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては、日本基準を適用していく方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,068,387	2,999,932
受取手形	65,199	27,734
売掛金	2,012,739	1,610,396
電子記録債権	501,318	454,481
商品及び製品	267,382	249,575
仕掛品	415,619	404,770
原材料及び貯蔵品	546,841	487,049
その他	233,539	141,769
貸倒引当金	△1,914	△1,172
流動資産合計	7,109,113	6,374,537
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,309,317	1,241,987
機械装置及び運搬具(純額)	1,526,493	1,395,591
土地	1,744,725	1,750,973
リース資産(純額)	15,701	5,422
建設仮勘定	10,710	94,769
その他(純額)	52,439	45,604
有形固定資産合計	4,659,387	4,534,348
無形固定資産		
のれん	12,395	6,886
その他	62,986	60,253
無形固定資産合計	75,381	67,139
投資その他の資産		
投資有価証券	2,696,944	3,613,231
繰延税金資産	1,060	2,707
その他	420,369	394,408
貸倒引当金	△70,171	△70,171
投資その他の資産合計	3,048,203	3,940,176
固定資産合計	7,782,972	8,541,664
資産合計	14,892,085	14,916,202

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	720,594	541,302
電子記録債務	630,242	562,148
短期借入金	870,000	690,000
リース債務	11,612	5,464
未払費用	650,742	580,857
未払法人税等	157,012	104,512
賞与引当金	161,670	193,658
その他	501,125	233,929
流動負債合計	3,703,000	2,911,873
固定負債		
長期借入金	1,225,000	1,145,000
リース債務	6,169	705
繰延税金負債	629,599	909,289
役員退職慰労引当金	14,804	6,816
退職給付に係る負債	531,430	439,684
資産除去債務	96,116	97,310
その他	97,624	101,964
固定負債合計	2,600,745	2,700,770
負債合計	6,303,745	5,612,644
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,300,000	4,300,000
資本剰余金	1,400,120	1,400,120
利益剰余金	1,689,010	1,812,146
自己株式	△702,546	△702,939
株主資本合計	6,686,583	6,809,328
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	990,498	1,634,003
繰延ヘッジ損益	△54	372
為替換算調整勘定	△498,944	△547,445
退職給付に係る調整累計額	△12,253	△6,952
その他の包括利益累計額合計	479,246	1,079,977
非支配株主持分	1,422,509	1,414,252
純資産合計	8,588,339	9,303,558
負債純資産合計	14,892,085	14,916,202

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	14,347,362	13,783,753
売上原価	12,217,928	11,939,915
売上総利益	2,129,433	1,843,837
販売費及び一般管理費	1,709,721	1,680,132
営業利益	419,711	163,705
営業外収益		
受取利息	27,373	36,335
受取配当金	77,161	92,315
為替差益	70,563	32,268
雑収入	15,459	25,886
営業外収益合計	190,556	186,805
営業外費用		
支払利息	14,465	22,818
固定資産廃棄損	13,944	3,334
支払手数料	7,954	10,407
雑支出	4,753	3,402
営業外費用合計	41,118	39,961
経常利益	569,150	310,549
特別利益		
固定資産売却益	76,329	—
投資有価証券売却益	85,652	203,868
受取保険金	32,330	—
特別利益合計	194,312	203,868
特別損失		
減損損失	5,111	2,419
火災損失	38,034	—
固定資産売却損	—	2,511
特別損失合計	43,146	4,931
税金等調整前当期純利益	720,316	509,486
法人税、住民税及び事業税	198,396	172,045
法人税等調整額	13,568	△18,717
法人税等合計	211,965	153,328
当期純利益	508,350	356,157
非支配株主に帰属する当期純利益	196,637	154,110
親会社株主に帰属する当期純利益	311,712	202,047

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	508,350	356,157
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39,125	643,504
繰延ヘッジ損益	△735	426
為替換算調整勘定	197,209	△94,621
退職給付に係る調整額	17,770	9,152
その他の包括利益合計	175,118	558,463
包括利益	683,469	914,620
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	394,801	804,697
非支配株主に係る包括利益	288,667	109,923

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,300,000	1,400,120	1,440,431	△702,342	6,438,209
当期変動額					
剰余金の配当			△63,133		△63,133
親会社株主に帰属する当期純利益			311,712		311,712
自己株式の取得				△204	△204
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	248,579	△204	248,374
当期末残高	4,300,000	1,400,120	1,689,010	△702,546	6,686,583

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,029,624	681	△610,739	△21,879	397,686	1,173,827	8,009,722
当期変動額							
剰余金の配当							△63,133
親会社株主に帰属する当期純利益							311,712
自己株式の取得							△204
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△39,125	△735	111,795	9,626	81,560	248,682	330,242
当期変動額合計	△39,125	△735	111,795	9,626	81,560	248,682	578,616
当期末残高	990,498	△54	△498,944	△12,253	479,246	1,422,509	8,588,339

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,300,000	1,400,120	1,689,010	△702,546	6,686,583
当期変動額					
剰余金の配当			△78,911		△78,911
親会社株主に帰属する当期純利益			202,047		202,047
自己株式の取得				△392	△392
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	123,136	△392	122,744
当期末残高	4,300,000	1,400,120	1,812,146	△702,939	6,809,328

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	990,498	△54	△498,944	△12,253	479,246	1,422,509	8,588,339
当期変動額							
剰余金の配当							△78,911
親会社株主に帰属する当期純利益							202,047
自己株式の取得							△392
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	643,504	426	△48,501	5,300	600,731	△8,256	592,474
当期変動額合計	643,504	426	△48,501	5,300	600,731	△8,256	715,218
当期末残高	1,634,003	372	△547,445	△6,952	1,079,977	1,414,252	9,303,558

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	720,316	509,486
減価償却費	403,457	378,228
のれん償却額	5,508	5,508
受取保険金	△32,330	—
災害損失	38,034	—
減損損失	5,111	2,419
固定資産売却損益 (△は益)	△76,329	2,511
投資有価証券売却損益 (△は益)	△85,652	△203,868
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△141,230	△87,923
未払金の増減額 (△は減少)	△3,914	△229,139
受取利息及び受取配当金	△104,534	△128,650
支払利息	14,465	22,818
為替差損益 (△は益)	△49,222	31,832
売上債権の増減額 (△は増加)	68,076	453,596
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△40,726	70,207
仕入債務の増減額 (△は減少)	41,850	△230,152
未払費用の増減額 (△は減少)	△11,290	△62,637
賞与引当金の増減額 (△は減少)	58,970	31,987
修繕引当金の増減額 (△は減少)	△27,600	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△13,648	△747
その他	51,990	109,976
小計	821,305	675,454
利息及び配当金の受取額	104,534	128,650
利息の支払額	△14,610	△22,310
保険金の受取額	32,330	—
法人税等の支払額	△134,752	△224,545
営業活動によるキャッシュ・フロー	808,806	557,248
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△173,417	△303,697
有形固定資産の売却による収入	126,963	267
無形固定資産の取得による支出	△4,775	△9,596
投資有価証券の売却による収入	97,467	226,823
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△4,000	—
その他の支出	△84,382	△1,955
その他の収入	586	800
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,558	△87,358

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△230,000	△200,000
長期借入れによる収入	700,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△840,000	△760,000
自己株式の取得による支出	△204	△392
リース債務の返済による支出	△12,817	△11,611
配当金の支払額	△63,133	△78,911
非支配株主への配当金の支払額	△41,663	△119,649
その他	347	567
財務活動によるキャッシュ・フロー	△487,472	△469,995
現金及び現金同等物に係る換算差額	108,152	△68,353
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	387,928	△68,458
現金及び現金同等物の期首残高	2,680,408	3,068,336
現金及び現金同等物の期末残高	3,068,336	2,999,877

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社にて全社的な経営戦略を立案・策定すると共に、各事業部・子会社の各事業単位で具体的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。当社の各事業は、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「染色加工事業」、「縫製品販売事業」、「子育て支援事業」、「倉庫事業」、「機械販売事業」、「洗濯事業」の6つを報告セグメントとしております。

「染色加工事業」は、天然繊維及び合成繊維の織物・編物加工及び衣料品関連を中心としたテキスタイル販売を行っております。「縫製品販売事業」は、縫製品（パンツ、パジャマ、カジュアルシャツ等）の販売を行っております。「子育て支援事業」はベビーシッターサービス、託児所での保育サービスを行っております。「倉庫事業」は、主に繊維製品等の荷役・保管等を行っております。「機械販売事業」は、主に薬液濃度の測定及び制御機器の販売を行っております。「洗濯事業」は、ホテルなどで利用されるリネン類のクリーニングサービスを行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業損益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	子育て 支援	倉庫	機械 販売	洗濯	計				
売上高											
外部顧客への 売上高	9,758,894	354,373	3,869,583	43,621	83,275	164,797	14,274,545	72,817	14,347,362	—	14,347,362
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	84,261	11,937	—	194,076	—	1,446	291,722	21,234	312,956	△312,956	—
計	9,843,155	366,310	3,869,583	237,698	83,275	166,244	14,566,267	94,051	14,660,318	△312,956	14,347,362
セグメント利益	136,545	28,442	137,961	18,069	9,839	11,071	341,928	74,803	416,731	2,980	419,711
セグメント 資産	7,499,643	87,655	1,122,751	40,428	23,023	164,864	8,938,365	1,112,102	10,050,467	4,841,617	14,892,085
その他の項目											
減価償却費	339,553	—	42,565	868	—	14,771	397,759	1,792	399,551	3,905	403,457
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	111,678	—	17,023	—	—	44,345	173,047	—	173,047	—	173,047

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるシステム事業及び付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。
- 2 調整額の内容は以下のとおりであります。
- (1)セグメント利益の調整額2,980千円は、セグメント間取引消去であります。
- (2)セグメント資産の調整額4,841,617千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
- (3)減価償却費の調整額3,905千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
- 3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	子育て 支援	倉庫	機械 販売	洗濯	計				
売上高											
外部顧客への 売上高	8,849,974	320,843	4,245,083	42,391	66,176	185,748	13,710,217	73,535	13,783,753	—	13,783,753
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	56,781	29,703	—	169,203	—	1,759	257,447	22,284	279,731	△279,731	—
計	8,906,755	350,546	4,245,083	211,595	66,176	187,507	13,967,665	95,819	14,063,484	△279,731	13,783,753
セグメント利 益又は損失 (△)	△114,771	25,328	138,930	8,130	1,232	25,047	83,898	77,046	160,945	2,760	163,705
セグメント 資産	6,913,746	60,818	1,289,195	38,908	11,528	150,122	8,464,320	1,139,567	9,603,887	5,312,314	14,916,202
その他の項目											
減価償却費	319,437	—	36,212	427	—	16,490	372,568	1,795	374,363	3,864	378,228
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	206,446	—	112,428	—	—	—	318,875	—	318,875	—	318,875

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるシステム事業及び付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。
- 2 調整額の内容は以下のとおりであります。
- (1)セグメント利益又は損失(△)の調整額2,760千円は、セグメント間取引消去であります。
- (2)セグメント資産の調整額5,312,314千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
- (3)減価償却費の調整額3,864千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
- 3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一区分のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	インドネシア	その他	合計
10,135,622	2,883,986	1,327,753	14,347,362

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	インドネシア	その他	合計
3,739,782	770,573	149,031	4,659,387

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客への売上高が連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一区分のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	インドネシア	その他	合計
9,659,690	2,586,001	1,538,061	13,783,753

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	インドネシア	その他	合計
3,632,940	725,700	147,657	4,506,298

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客への売上高が連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

「子育て支援事業」において、5,111千円の減損損失を計上しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

「子育て支援事業」において、2,419千円の減損損失を計上しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	染色加工	縫製品 販売	子育て 支援	倉庫	機械 販売	洗濯	その他	合計
当期償却額	—	—	5,508	—	—	—	—	5,508
当期末残高	—	—	12,395	—	—	—	—	12,395

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	染色加工	縫製品 販売	子育て 支援	倉庫	機械 販売	洗濯	その他	合計
当期償却額	—	—	5,508	—	—	—	—	5,508
当期末残高	—	—	6,886	—	—	—	—	6,886

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,270円 22銭	2,499円 77銭
1株当たり当期純利益	98円 75銭	64円 01銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	311,712	202,047
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	311,712	202,047
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,156	3,156

(重要な後発事象)

該当事項はありません。